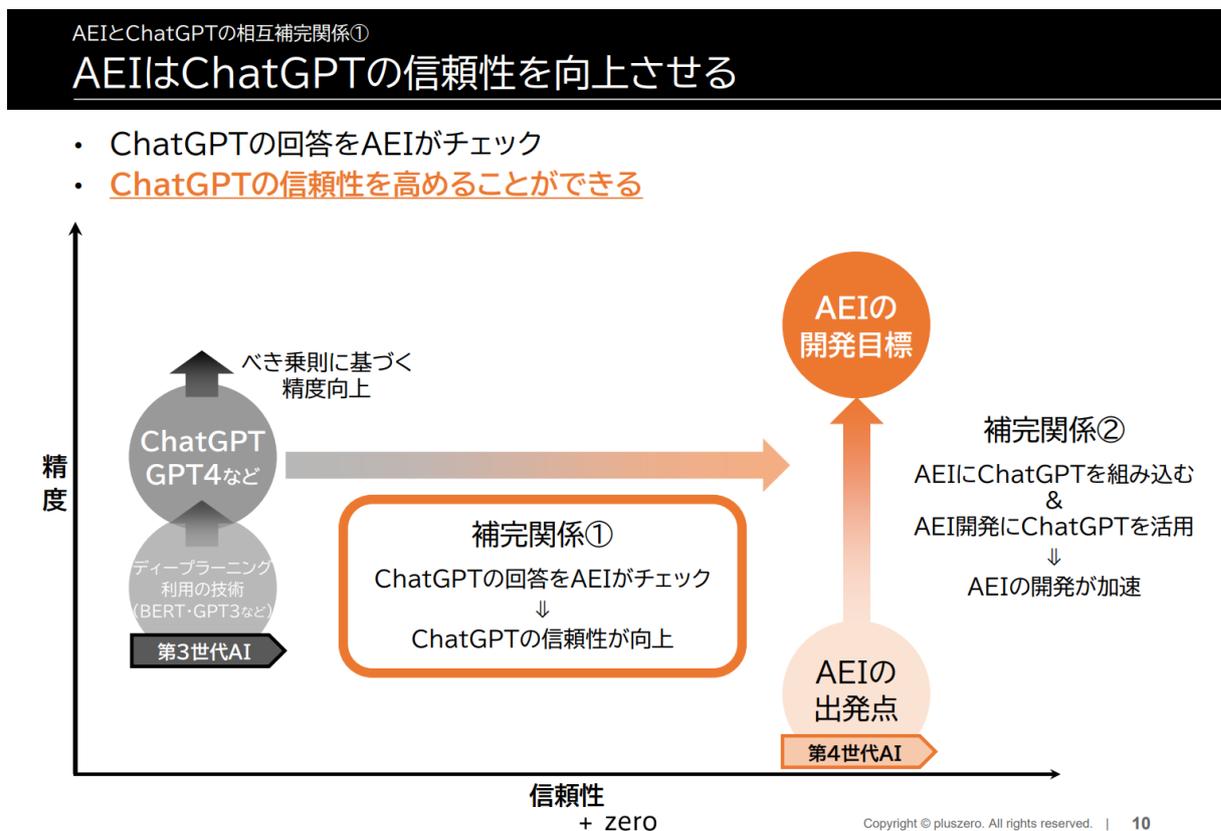


ChatGPT と pluszero の AEI の組み合わせ、信頼性が必要となる業務を自動化 ～シェパード HR を用いて求人広告作成の自動化を実現～

現在、あらゆる領域で活用されつつある「ChatGPT」などの生成 AI 技術は、高い回答精度や対話能力などで注目されている一方、回答の信頼性が問題視されています。

AI・自然言語処理を通して事業コンサルティング、サービス提供を行い、自然言語処理分野に注力する株式会社 pluszero(本社:東京都世田谷区、以下「プラスゼロ」という。)は、独自の AI 技術 (AEI※) の開発を続けております。この AEI を ChatGPT と適切に組み合わせることで、信頼性が担保された回答を引き出すことが可能となります。

※AEI(Artificial Elastic Intelligence) : <https://plus-zero.co.jp/aei>



【参考資料】

- 事業計画及び成長可能性に関する事項 (AEI と ChatGPT の関係性に関する資料) に関する説明動画
配信及び補足説明資料公開のお知らせ

<https://contents.xj->

storage.jp/xcontents/AS09142/2296958a/5768/4b1b/96b0/b7498e60395a/140120230413546623.pdf

1 信頼性が要求されるものの、生成 AI と AEI を組み合わせることで自動化できる業務

pluszero では、下記のような一定以上の信頼性が要求される業務において生成 AI と AEI を組み合わせることで自動化が可能となると考えています。

信頼性が要求されるものの、生成 AI と AEI を組み合わせることで自動化できる業務の例

領域	具体的なイメージ
求人領域	求人の作成時には、業界や企業内のルールに沿って作成する必要がある。
広告領域	各種広告を作成する際には、関連法令（薬機法、景品表示法等）や、掲載先のメディアのルールに沿って作成する必要がある。
製造領域	設計図面を作成する際には、関連法令や企業内のルール、過去の不具合事例などを踏まえ蓄積された知見を踏まえる必要がある。
金融領域	業務全般が、関連法令（金融商品取引法等）や社内のルールに沿って実施されている必要がある。

2 求人領域における生成 AI と AEI を組み合わせた業務自動化

この度プラスゼロでは、HR 領域において、ChatGPT と AEI を組み合わせることで業界ルールや法律に適合した求人作成を自動化するデモンストレーション（以下、デモ）を公開いたしました。ChatGPT のみを活用した場合と比較し、どのような違いがあるかを例示します。

・デモ画面はこちら：<https://app2.shepherdhr.jp/>

ChatGPT を活用して人が書いた求人概要から求人文面を生成することは可能ですが、人が書いた勤務時間・給与・休日の 3 点の表記が、業界規定や法律に違反していた場合でも、ChatGPT はその情報そのまま採用し求人を作成してしまいます。具体例として、下記の入力をもとに ChatGPT で求人を作成した場合、出力は右のようになります。この時 ChatGPT が作成した求人には、①勤務時間が法律上の上限に抵触したものになっている、②最低賃金を下回っている、③4 週 4 休が保証されていない、という問題点があります。

<p>ChatGPTへの指示文</p> <p>あなたは経験豊富な採用担当で新しい求人票を作成します。 以下の制約条件と入力文をもとに求職者にとって魅力的な求人票の文面を作成してください。 なお、入力文に情報が足りない場合は内容を想像して文面を作成してください。</p> <p>(中略)</p> <p>#入力情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業名：株式会社pluszero ・職種名：Webエンジニア ・仕事内容：顧客から受託したプロジェクトの開発。フロントエンド、バックエンド、インフラの全ての開発を担当する。 ・勤務時間：10時-19時 ・給与：年収100万円～200万円 ・休日休暇：土日休み 	<p>ChatGPTの出力</p> <p>企業名：株式会社pluszero</p> <p>職種名：Webエンジニア</p> <p>仕事概要： 当社では、顧客から受託したプロジェクトの開発を担当しています。フロントエンド、バックエンド、インフラの全ての開発を手掛け、革新的なWebサービスの提供に貢献します。一緒に仕事をする関係者は、クライアント企業のプロジェクトマネージャーやデザイナー、エンジニアとの密な連携が求められることで、チームワークを大切にプロジェクトが進行します。また、担当業務が生み出す価値や、新しいメンバーに期待していることも明確にお伝えいたします。</p> <p>(中略)</p> <p>勤務時間：10:00～19:00</p> <p>給与：年収100万円～200万円</p> <p>休日休暇：土日休み</p>	<p>始業時間と終業時間のみ記載されており、日の実働時間が9時間（法律上の上限8時間）と誤認される可能性がある。</p> <p>「年収」という言葉は各種手当も含んだ額面という定義のため、年俸・月給・日給・時給のどれかを用いて給与金額を表記する必要がある。勤務地があるエリアの最低賃金を下回る金額の可能性もある</p> <p>土日休みという表記だけでは4週4休以上の休日があることが保証されていない。日の実働時間によっては週の実働時間が40時間以上となる可能性がある。</p>
---	--	---

これに対して、同じ内容をプラスゼロが AEI を活用して開発した求人広告・求人票向けルールチェックサービスのシェパード HR (<https://shepherdhr.jp/>) と ChatGPT とを組み合わせることで、下記のように ChatGPT のみで発生していた①②③の問題を解消した求人広告を自動で作成することが出来ます。

Before : 求人概要を記入

企業名	株式会社 pluszero
職種名	Webエンジニア
仕事内容	顧客から受託したプロジェクトの開発。フロントエンド、バックエンド、インフラの全ての開発を担当する。
給与	年収500万円～800万円
勤務時間	10時-19時
休日	土日休み

After : ChatGPTとシェパードHRで生成した求人原案

【ChatGPTを活用した修正点】 <ul style="list-style-type: none">●仕事内容 文面のリッチ化、詳細化●給与欄 年収→年俸に変更し支給タイミングを記載●給与欄 拘束時間の内訳を記載（実働と休憩）●給与欄 完全週休2日制（土日）という表記に変更	【シェパードHRを活用した修正点】 <ul style="list-style-type: none">●給与欄 年俸の月々の分割額を12として表記しました●給与欄 給与支払い期間、金額記載あり（年俸制）●最低賃金（東京都）以上の給与記載あり
企業名	株式会社 pluszero
職種名	Webエンジニア
仕事内容	顧客から受託したプロジェクトの開発。フロントエンド、バックエンド、インフラの全ての開発を担当する。 この業務は、顧客からの要望に基づくプロジェクトの開発を担当します。フロントエンドからバックエンド、さらにはインフラまで、全ての開発工程が対象となります。 具体的な業務内容は以下の通りです。 <ol style="list-style-type: none">顧客との打ち合わせ：プロジェクトの要件定義、目標設定、スケジュール調整などを行います。フロントエンド開発：ユーザーインターフェースの設計や実装、レスポンスデザインの実装、ブラウザ互換性の確認などを行います。バックエンド開発：サーバーサイドのロジックの設計や実装、データベースの設計や運用、APIの開発などを行います。インフラ構築：サーバーのセットアップ、ネットワークの設定、セキュリティ対策の実装などを行います。
給与	年収500万円～800万円
勤務時間	10時-19時
休日	土日休み

既に、業務提携先企業と提携して開発している領域もありますが、今後も「信頼性が要求されるものの、生成AIとAEIを組み合わせることで自動化できる業務」を主戦場と考え、引き続きAEIの開発を進めるとともに、適用先の業務・業界の模索を進めて参ります。

「AEI(Artificial Elastic Intelligence)」とは

プラスゼロの提唱する「AEI(Artificial Elastic Intelligence)」とは、「特定の限られた業務の範囲において、人間のようにタスクを遂行できるAI」のことを指す、自然言語処理分野に注力するプラスゼロが独自に提唱する概念です。現在のAI技術では実現が難しいとされている「汎用人工知能」に代わり、プラスゼロでは特定条件に絞ることによって実用的な水準での業務遂行を可能とする技術である、「AEI」の実現を目指しています。「AEI」は昨今話題を独占しているChatGPTの信頼性を高めることができるという特徴を有しております。ChatGPTのような大規模言語モデルの技術の普及についての解決の方向性が、「信頼されるAI」、「責任のあるAI」という形で示されていますが、「AEI」はそちらを具現化したものとなります。

2021年9月、プラスゼロはAEIの根幹となる「意味理解AI」に基づく特許を取得いたしました。今後、一連の取り組みを通し、人間の言葉を高いレベルで理解できる「意味理解AI」の研究開発を進めることにより「AEI」は実現されます。

・AEIについてはこちら：<https://plus-zero.co.jp/aei>

■プラスゼロ会社概要

社名：株式会社 pluszero(プラスゼロ)

資本金：12,276千円

代表者名：小代 義行 / 森 遼太

事業内容：AI・自然言語処理・ソフトウェア・ハードウェア等の各種テクノロジーを統合的に活用したソリューション提供・開発・保守・運用および販売、ならびに受託及びそれらに付帯するコンサルティング業務

URL：<https://plus-zero.co.jp/>

以上